



## みんなで泊まると楽しいね

1学期終了後の24日～25日は、年長さんが楽しみにしていたお泊まり保育を実施しました。

これまでに、親元を離れて、親戚や友達の家にお泊まったことはあったでしょう。今回のお泊まり保育は、学級集団で一晩を共に過ごすことで、友達と協力したり、ルールを守ったりして、自立心や協調性を養うことを目的としています。

お泊まり保育を楽しみにしていた子どもたちの背中には、これまでにないような大きなリュックがあります。しかし、重そうな顔をしている子はいません。みんな喜びで目が輝いています。

登園後、荷物の整理をし、担任の話を聞いた後、昼食のソーメンです。担当の先生が、先日の年中、年少のソーメン流しを参考に、年長の分量を決めていましたが、年長さんは、なかなか、腹いっぱいとはまではいかなかったようです。

「先生、もうソーメン 流れてこんとー?」「先生、もうないとー?」「まだ、お腹一杯にならん。」等。

昼食後、マリンワールドへ出発です。本来なら那珂川の中の島公園で水遊びをする予定でしたが、先日の台風の影響で増水し、中之島公園を開放していないということで、やむなく、マリンワールドへ行きました。年長さんは、水遊びよりもこちらの方が気に入ったようでした。私も初めて行きましたが、福岡市内にも、立派な水族館があるものだと感心しました。

年長さんの中には、魚に詳しい子どもがいて、「これは、赤アジ、これは、みずくらげ」「あれは、マイワシかな?」と各コーナーで知識を披露していました。本当によく知っていました。

子どもたちは、マリンワールドで一番人気の高いイルカショーを堪能して帰路につきました。



【イルカショーの前に一休み】

## 幼稚園のカレーって、美味しいね

見学後、あちこちで「お腹がすいた」の声が聞こえました。昼のソーメンでは足りないと言っていた子どもたちですから、4時を過ぎるとさすがに、みんな、お腹がすいたようです。私を含め、引率の先生も一緒に「お腹がすいたね。」

幼稚園に着くと、夕食担当の先生による手作りの美味しいカレーが待っていました。子どもたちは、お腹が



すいていたので、食欲旺盛です。代わる代わる席を立ち、カレーのお替わりです。しばらくすると、先生から「今日のカレーは終了です」の声。用意していたご飯が底をついたようです。去年は、水遊びの後におにぎりを食べたので、かなりの量が残りましたが、今年は、間食がなかっただけに、完食でした。家では小食でも、集団で過ごす気持ちが高くなり、食欲が湧いてくるようです。一人が「お替わり」と言うと、集団心理で「私も、僕もお替わり」ということになるようです。間食のおにぎりはない方がいいかも・・・。

## 安心・安全で、楽しい夏休みを

各地で、思わぬ事件・事故が多発し、日本の安全神話が遠い昔の話になった様です。幼い子どもを巻き添えにした交通事故、家庭内暴力による我が子への虐待、京都での大量の殺人など、毎日のように悲しいニュースが報道されています。夏休みになると、必ずと言っていいほど水の事故も起きています。

子どもたちが、夏休みを楽しく過ごせるように、温かい愛情で包んであげてください。

そして、8月24日の夏祭り、27日の2学期始園式には、みんな元気な笑顔で会いたいと思います。

そこで、子どもたちと3つの約束をしました。

1. 自分の命は自分で守りましょう。(交通事故や水の事故には十分に気を付けてください。)
2. おうちのお手伝いをしましょう。(3歳の子どもでもできるお手伝いを見つけて、ルーティン化してください。)
3. 挨拶をしましょう。(家族の方だけではなく近所の人にも、笑顔で挨拶するようにお願いします。)